

平成30年度 地球温暖化防止活動 環境大臣表彰

環境省では、平成10年度から、地球温暖化対策を推進するための一環として、毎年、地球温暖化防止月間である12月に、地球温暖化防止に顕著な功績のあった個人又は団体に対し、その功績をたたえるため、地球温暖化防止活動環境大臣表彰を行っています。

※募集部門については、裏面をご覧ください。

表彰対象

各部門における顕著な功績のあった個人又は団体(自治体、企業、NPO/NGO、学校等。共同実施も含む。以下同じ。)及び上記の活動において連携や支援を行っている個人又は団体を表彰対象とします。また、表彰対象者は、原則として日本に在住する者又は組織の拠点を日本国内に置く団体に限ります。ただし、応募申請内容と同一の活動あるいは功績により、過去に地球温暖化防止に関する環境大臣表彰を受けているものは表彰の対象となりません。

応募方法

応募の申請は所定の様式に必要事項を記入し、平成30年8月1日(水)までに(必着)、裏面の提出先へ郵送にてご応募ください。なお、様式の電子ファイルについても併せて電子メールに添付してご送付ください。申請書については、環境省ウェブサイトにある6月11日(月)報道発表「平成30年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰の募集について」をご覧ください。なお、ご不明な点は、裏面問合せ先までご連絡ください。

【応募締切】平成30年8月1日(水) [必着]
自薦、他薦問いません。

応募書類の受付を始めます!

募集部門

① 技術開発・製品化部門

エルツー テック

L2-Tech(先導的低炭素技術)*、省エネ技術、新エネ技術、省エネ製品、省エネ建築のデザイン等、温室効果ガスの排出を低減する優れた技術の開発によりその製品化を進めたこと(商品化されていないものを含む)に関する功績

② 対策技術先進導入部門

コージェネレーション、ヒートポンプ、新エネ製品、省エネ製品、省エネ型新交通システム、省エネ建物等、温室効果ガスの排出を低減する技術や製品の大量導入・先導的導入に関する功績

③ 対策活動実践・普及部門

地球温暖化防止に資するライフスタイル実践・普及活動、地域における効果的な節電に関する実践・普及活動、植林活動等、地球温暖化を防止する活動の実践・普及等継続的な取組(活動実績が概ね5年以上の継続性を有すること。または、過去の実績は短期間でも将来、持続的な発展が期待される活動であること。)に関する功績

④ 環境教育活動部門

地球温暖化について教育資料の開発、情報の提供、学校や市民、企業内における教育活動や普及・啓発等継続的な取組(活動実績が概ね5年以上の継続性を有すること。または、過去の実績は短期間でも将来、持続的な発展が期待される活動であること。)に関する功績

⑤ 国際貢献部門

地球温暖化防止に資する技術移転・指導、教育普及活動、国際会議での貢献、海外での植林等、国際的な地球温暖化防止対策活動に関する功績

*L2-Tech(エルツーテック)とは、Leading and Low-carbon Technologyとして、平成26年3月に環境大臣が打ち出した概念。特に先導的な低炭素技術であって、今後の導入普及によって社会全体で大幅な省エネ(CO₂排出削減)を実施することが見込まれるもの。

選定方法 地球温暖化防止活動環境大臣表彰選考委員会による審査を経て環境大臣が決定します。

表彰方法 表彰状及び記念品を授与するとともに、受賞標章の使用を認めます。

表彰式 平成30年12月上旬

結果の通知

結果については、受賞に係る報道発表資料を環境省ウェブサイト(www.env.go.jp)より御確認ください。なお、審査経過に係る問合せ、審査結果等に対する異議申立ては受け付けませんのでご了承ください。

提出先/問合せ先

【事務局】一般社団法人地球温暖化防止全国ネット

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-12-3 第一アマイビル4F

TEL:03-6273-7785 FAX:03-5280-8100 E-mail:daijin-hyosyo@jccca.org

平成29年度受賞者一覧

過去の受賞者、受賞内容など詳細な情報については、ウェブサイト

「地球温暖化防止活動環境大臣表彰」受賞団体等活動概要(パンフレット) http://www.env.go.jp/earth/ondanka/min_award/index.html をご覧ください。

技術開発・製品化部門	●鹿島建設株式会社、三和石産株式会社、学校法人東海大学 ●株式会社セフト研究所 ●田中建材株式会社 ●東芝キャリア株式会社、東北電力株式会社 ●東芝ライテック株式会社 ●株式会社豊田中央研究所 ●株式会社ノーリツ ●富士通株式会社
対策技術先進導入部門	●青い森クラウドベース株式会社 ●株式会社NTTファシリティーズ ●グローバル・ロジスティック・プロパティーズ株式会社 ●積水ハウス株式会社 ●株式会社竹中工務店 ●東京都羽村市 ●長崎県島原市 ●株式会社ホテルサンパレー ●株式会社リコー 環境事業開発センター
対策活動実践・普及部門	●「あかりの日」委員会 ●うどんまるごと循環コンソーシアム ●MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社 ●大塚 英夫 ●京セラ株式会社 北海道北見工場 ●倉持産業株式会社 ●染井 正徳 ●千葉大学環境ISO学生委員会 ●低CO ₂ 川崎ブランド等推進協議会 ●東京エネルギー情報ネットワークス“TREIN” ●東武沿線ゴルフ場連絡会 ●トヨタ自動車株式会社 プラント・環境生技部 ●山脇 一
環境教育活動部門	●大田区立大森第六中学校 ●岡本 正義 ●株式会社タカラトミー ●富岡 賢洋 ●港区教育委員会 ●MIYASHIROエコ☆スターズ ●依田 浩敏
国際貢献部門	●一般社団法人インドネシア教育振興会 ●CONTRAILチーム ●公益財団法人 ひょうご環境創造協会